

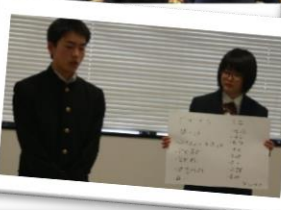


29 南東北インターハイ NEWS

H29. 2. 28 No.22

第3回福島県高校生活動5地区推進委員会を開催！

各地区推進委員会が1月17日（火）に福島県自治会館で行われた県北地区推進委員会を皮切りに、相双地区（相馬東高校）、会津地区（生涯学習センター【會津稽古堂】）、いわき地区（平工業高校）、県南地区（郡山女子大附属高校）の5地区で開催されました。会議では平成28年度活動報告や平成29年度の活動計画の発表後、来県される方々を歓迎するため、各地区を象徴するデザインのモザイクアートについてグループミーティングを行いました。



県北地区



相双地区



県南地区



会津地区



いわき地区

福島南高校男子バスケットボール部、郡山商業高校女子バスケットボール部が県政広報番組に出演！

取材日：平成29年2月11日（土）

福島南高校男子バスケットボール部

肌寒い日でしたが、トレーニングを淡々とこなす選手たちの体からは湯気があがっていました。顧問の水野先生の指導に対して、自分がすべきことが明確になっているからこそ、選手一人ひとりのモチベーションが高まり、選手たちの行動の端々に、「全国で戦う」という強い意思が感じられました。

練習後に主将の半澤凌太君がインタビューに答えてくれました。

チームの特徴は？

「僕たちは全国的に比べると身長が低いチームなので、ディフェンスからの速攻を意識しています。早いテンポでの攻撃を得意としています。」

日頃の練習で意識しているところは？

「一人ひとりで戦っても体力には限界があるので、選手全員がモチベーションを上げて、刺激し合いながら練習していくことの大切さを常に考えています。目指すは、全国制覇です。」



郡山商業高校女子バスケットボール部

午前中の練習試合後の午後の練習でしたが、疲れを感じさせない動きと迫力ある大きな声が印象的でした。「人間的な成長なくして、技術力の向上なし。全国ベスト8以上、ベスト4を戦えるチーム」を合い言葉に、一つ一つのプレーを確認しながら練習を行っていました。

主将の佐藤由佳さんがインタビューに答えてくれました。

39年ぶりとなる福島県開催のインターハイへの思いは？

「地元開催ということで少し緊張しますが、県民のみなさんに勇気と元気を与えられるようなプレーをしたいです。誰からも応援されるチームになるよう頑張ります。」

今後の意気込みは？

「全力でプレーすることをモットーとしているので、走り負けせずに最後まで諦めず粘り強いチームを目指して頑張ります。」



放送局：福島放送（KFB） 県政広報番組「Let's チャレンジふくしま」

放送日：3月 7日 21：50～21：53

再放送：3月11日 5：40～ 5：45



今後も本県開催競技にスポットを当て、県政広報番組にて放送していきますので、お楽しみに。

29南東北カウントダウンレール in 福島

今回のカウントダウン「絆リレー」は

1/27 尚志高校 1/31 日大東北高校 2/3 学法石川高校 2/7 会津高校 2/10 葵高校
2/14 会津学鳳高校 2/17 若松商業高校 2/21 会津工業高校 の8校です。

尚志高校推進委員会の皆さん(1/27)



郡山市では、「卓球」・「柔道」競技が開催されます。私たち尚志高校では、南東北インターハイを知らない生徒たちや地域の方々を知ってもらえるよう、吹奏楽部の定期演奏会や学校説明会などで「南東北インターハイ」の^{のぼり}を立ててティッシュの配布などを行いながらPR活動をしました。

日大東北高校推進委員会の皆さん(1/31)



日大東北高校では、全校集会時に入場口で南東北インターハイのティッシュを配布したり、学校行事ごとにのぼりを立てたりなど、南東北インターハイの認知度を上げる活動を行ってきました。また、部活動でよく使用する体育館にポスターを貼るなど、雰囲気作りも心がけています。

学法石川高校推進委員会の皆さん(2/3)



私たちは、インターハイに関する新聞を作成し地域の回覧板に入れてもらったり、人の集まる地元のスーパーなどの店頭でインターハイの旗や横断幕を持ち、チラシや風船を作製して配布するなど地域の方々へPR活動をしてきました。

本番となった今年は、選手に負けず推進委員会も頑張ります。

会津高校推進委員会の皆さん(2/7)



会津高等学校推進委員会では、生徒会との連携をはかり、生徒大会、朝のあいさつ運動などで、生徒会と協力しながら広報活動を行ってきました。少ない人数ながら一人一人が与えられた役割を果たし、会津地区のみなさんにインターハイを知ってもらうことができました。

残り少ない日数も頑張ります！

葵高校推進委員会の皆さん(2/10)



福島県立葵高等学校推進委員会です。少ない人数ではありますが、一人ひとりが委員としての自覚を持ち、平成29年南東北インターハイについて知っていただきたいと思い、推進活動をしています。本校では、昨年9月に公開文化祭である、「葵祭」を開催しました。校内に南東北インターハイの紹介ブースを設置し、PR活動を行いました。また、来場者の方にインターハイの広告ポケットティッシュを配付するなど、多くの方にPRすることができました。いよいよ開催年になりましたので、さらにPR活動に力を入れていこうと思います。

会津学鳳高校推進委員会の皆さん(2/14)



私たち福島県立会津学鳳高等学校は、校内でのPR活動と、本校から一人でも多くの選手が南東北インターハイに出場できるよう部活動の活性化を呼び掛けています。会津若松市ではソフトテニス、テニス、ボクシングの3競技が開催されます。これらの競技を中心に、今後も継続して生徒や地域の方々へのPR活動に力を入れていきたいと思えます。

本校から例年インターハイに出場している陸上部、なぎなた部をはじめとする多くの部活動、そして全国の選手のみなさんの南東北インターハイでの活躍を期待しています。

若松商業高校推進委員会の皆さん(2/17)



福島県立若松商業高校の学校推進委員会では、会津若松市で開催される「ソフトテニス」「テニス」「ボクシング」競技の広報活動を積極的に行ってきました。まずは学校内の生徒たちに周知するために、球技大会等のスポーツを行う学校行事でPRをしました。また、学校新聞や生徒会新聞での掲載をして保護者の方へのPRもしてきました。今後もイベント等で広報活動を行っていきますので、ぜひ南東北総体へお越しください。

会津工業高校推進委員会の皆さん(2/21)



福島県会津地区推進委員会では、会津若松市で開催されるソフトテニス、テニス、ボクシングと猪苗代町で開催される空手道のPR活動を積極的に行ってきました。また、会津工業高校では、全校集会で全校生徒に対するインターハイPRを行いました。

会津工業高校には、会津地区で開催される4競技すべての部活動があります。会津工業高校の生徒はもちろん会津地区の高校生が1人でも多く南東北インターハイに出場し、会津地区で開催される4つの競技を盛り上げてくれることを期待しています。

私達は、選手の皆さんの頑張りを一生懸命応援していきます！



はばたけ世界へ 南東北総体 2017

平成29年 7/28(金) ▶ 8/20(日)

- ソフトテニス 7/22(土)~7/29(土)
- 自転車競技 7/26(水)~7/30(日)
- バスケットボール 7/27(木)~8/2(水)



今回のカウントダウン「絆リレー」の出演は

2/24 喜多方高校 2/27 喜多方東高校 3/2 喜多方桐桜高校 3/7 猪苗代高校
3/10 耶麻農業高校 3/13 西会津高校 3/17 大沼高校 3/21 川口高校
の8校です。

どんな活動をしているか、これからどんな活動予定があるか楽しみにしてください。

問い合わせ先 福島県教育庁健康教育課全国高校総体推進室
〒960-8043 福島市中町8番2号 県自治会館3階 Tel: 024 (521) 8672